

平成29年度 関西大学 国内研究員一覧

研究支援グループ

人数枠	学部	資格	氏名	期間	主たる研究先	研究内容の概要	備考
全学で3名以内	文	教授	日高 水穂	H29.4.1～ H30.3.31	1.自宅 2.関西大学個人研究室 3.関西大学総合図書館 4.国立国語研究所 5.広島大学 6.秋田大学 7.琉球大学	前半(4～9月)は、関西大学総合図書館、国立国語研究所において、文献資料調査を行うとともに①北海道・東北方言域、②関東・中部方言域、③近畿・中国・四国・九州方言域、④琉球方言域のそれぞれの要地方言記述担当者との共同調査・記述方針の検討する。 後半(10～3月)は、『全国方言文法辞典 活用体系編』の出版用原稿を共同編集者とともに検討し、共通項目調査データのウェブ公開に向けて、ウェブシステム作成担当者とともに検討する。 全期間を通じて、『対照方言学の方法論』の調査・執筆に取り組む。	
	社	教授	三浦 文夫	H29.4.1～ H30.3.31	1.慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 2.慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 3.一般社団法人融合研究所 4.一般社団法人CiP協議会	radikoを事例に、音声ネット配信、通信の負荷分散、メタデータ体系の整理、他のシステムとの連携、音楽著作権、著作隣接権を中心とした音楽の権利処理、従来の放送広告モデルとプログラマティック、リアルタイムビiddingといったネット広告モデルとの対比など、放送通信融合型プラットフォームのアーキテクチャに関する分析を行い、今後の音声メディアのあり方について考察する。	

※ 規程 第4条第2項による在職年数及び年齢要件(いずれも平成29年4月1日現在)に抵触するものではありません。